きょなん

町報　第443号

発行：鋸　南　町
編集：総　務　課
〒299-2192
千葉県安房郡鋸南町下佐久間3458
☎0470-55-2111(代)
毎月１回
ホームページ：http://www.town.kyonan.chiba.jp/

6
2005



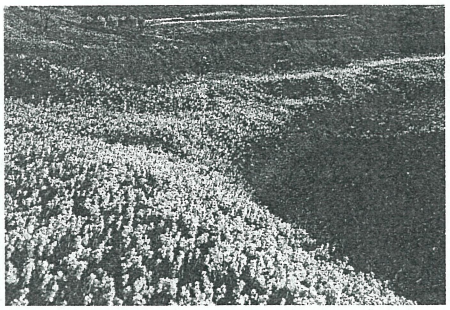
勝山・佐久間小学校で漁業体験

各小学校では農業体験を毎年実施していますが、漁業体験はこれが初めての試み。もっと地元の漁業を知ってもらおうと、勝山漁協婦人部が中心となって5月9日岩井袋で「ひじき」切りが行われました。体験は、漁業士である三橋美子さんが漁業権のことや「ひじき」の切り方・カマの使い方を説明。子どもたちも初めての経験とあって、最初はとまどっていましたが、徐々に慣れると手際も良くなり、子どもたちから笑顔が見られました。採れた「ひじき」は地元の協力を頂いて干した後、学校の給食で味わいます。

きょなんフォトニュース

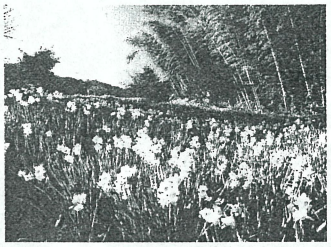
水仙まつり写真コンクール入選者決定


最優秀賞「一気咲き、みごと」

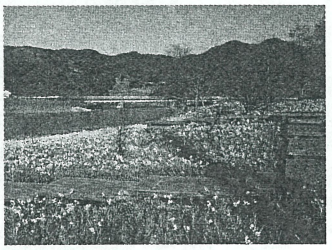

優秀賞「水仙の里」

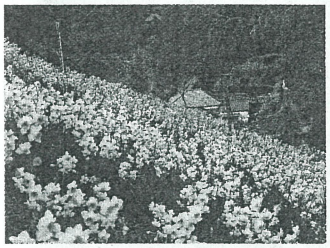

優秀賞「なかよし」


入選「幸せのポーズ」


入選「共艶」


入選「水仙の里（ふるさと農園）」


入選「静かな朝」

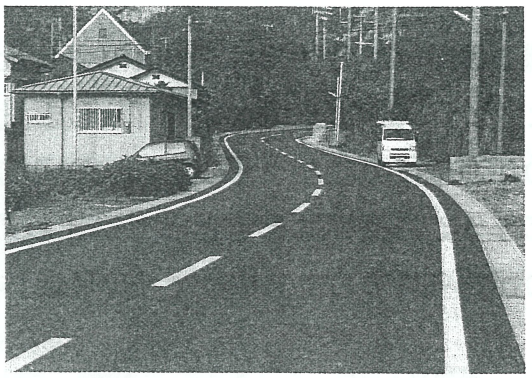

入選「水仙に見守られて」

鋸南町観光協会（高橋喜安会長）主催による「水仙まつり写真コンクール」の審査会が中央公民館で行われ、入選作品が決定されました。同コンクールは、12月15日から1月31日まで開催された水仙まつりの関連行事として行われたもので、今年は県内外から166点の応募がありました。

審査には、主催者をはじめ関係者があたり、入選作品29点を選びました。審査の結果、最優秀賞には、目黒輝彦さん（富浦町）の作品「一気咲き、みごと」が選ばれました。最盛期の水仙を見事にとらえ、奥行きのある素晴らしい作品との評価を得ました。このほか優秀賞2点と入選5点、特別賞21点が選ばれています。

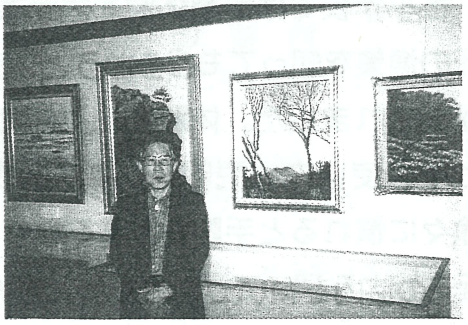
電源立地促進対策交付金事業を活用
町道3路線の工事が完成

電源立地地域対策交付金事業を活用して、元名地区の町道1036・1043号線、大六地区から勝山地区までの町道1148・2001号線、岩井袋地区の町道1－105号線の3路線を側溝整備及びアスファルト舗装を中心に道路改良工事が行われ、より快適な生活道路になりました。


完成した岩井袋区町道1－105号線

溝口七生展、好評開催中

菱川師宣記念館では、「房総の自然と対話する風景画家　溝口七生展」を好評開催中です。養護学園の教師として安房に赴任して以来、房総の風景にみせられ、風景画を描き続けている溝口先生。これまでに描きためたデッサン、水彩、油彩など120点以上の作品で紹介する地元で初の大個展です。美しい自然の中にも厳しさやたくましさを表現するように心がけているという先生。雄大な波、朝焼けの海、季節に彩られた山々など、先生ならではの克明な描写で房総の景色が堪能できます。この機会にぜひ、ご覧下さい。6月12日まで開催しています。


展覧会場の溝口先生

社会教育委員に12名を委嘱

鋸南町教育委員会では、任期を迎えた社会教育委員及び公民館運営審議委員の委嘱式を行いました。小宮教育長より新任5名を含め、12名の方に委嘱状が手渡されました。委嘱した方は右記のとおりです。

第1回の会議では委員長に黒川さん（写真）、副委員長に金木さん、山野井さんが選出されました。12名の委員さんには、今後2年間にわたり鋸南町の社会教育・社会体育行政について審議していただき、ご意見をいただきます。

（敬称略）



委員長
黒川　昌和さん

社会教育委員（公民館運営審議委員）

役　職	氏　名
委員長	黒川　昌和（両　向）
副委員長	金木　文雄（中佐久間）
副委員長	山野井房江（小保田）
	渡　純一（仁　浜）
	角田真知子（竜　島）
	手塚　節（中道台）
	吉田　正（保田小校長）
	依田　久子（芝　台）
	笹生　恭子（吉　浜）
	髙橋和加江（　町　）
	鈴木　辰也（田　町）
	山根　善一（上佐久間）

保健推進員協議会役員の紹介

平成17年4月1日付けで、新たに町の保健事業推進の中心となる保健推進員が委嘱されました。保健推進員の皆さんは、8020運動の推進や健康まつりの行事を通じて、皆さんと交流を深めていきます。（敬称略）

役　職	氏　名
会　長	伊藤　敦子（市井原）
副会長	松井　恒子（本郷浜）
会　計	金木　好美（両　向）
会　計	藤平　律子（大　六）
監　査	田中　久枝（両　向）
監　査	石井　孝子（小保田）
顧　問	髙濱　久子（芝　台）



会　長
伊藤　敦子さん

食生活改善協議会役員の紹介

平成17年4月1日付けで、新たに町の食生活改善活動の中心となる食生活改善推進員が委嘱されました。食生活改善推進員の皆さんは、料理教室の開催や年間を通じて減塩などの啓発活動を行い、行政と住民とのパイプ役としてボランティア活動を行っていきます。（敬称略）

役　職	氏　名
会　長	戸倉　英子（両　向）
副会長	三橋　喜久（岩井袋）
副会長	岩﨑　芳枝（中佐久間）
会　計	渡邉　邦子（田　町）
会　計	髙木　君枝（竜　島）
理　事	重田　絹子（本　郷）
理　事	早川喜美枝（中　原）
監　事	福岡千鶴子（竜　島）
監　事	生貝　清子（竜　島）
顧　問	戸田　悦子（中　原）
顧　問	井高　たけ（内　宿）



会　長
戸倉　英子さん

いっぱい実るといいなぁ

地域ぐるみ子育て推進委員会（会長：篠原茂幸さん）が進めている花のボランティアでは、このほどピーナッツとスイートコーンの種まきをしました。

花のボランティアでは、第1・第3日曜日に子どもと大人が一緒になって、道の駅きょなん周辺や国道沿いの花壇の整備を行っています。草取りをしたり、水をかけたり、季節の花々を定植し訪れる方にも喜ばれています。

ピーナッツの種まきもその一環で、活動に幅を持たせ、多くの子どもたちの参加を促すものです。当日は突然の雨にも見舞われましたが、無事に作業を終えることができました。

秋には収穫祭を実施の予定です。今からとても楽しみです。



花のボランティアに参加してみたい人、もっとくわしく知りたい人は、教育委員会内事務局☎55−2120（酒井）まで。

鋸南の選手、水泳大会で大活躍!!

海洋センターの選手コースに在籍する11名が4月17日『千葉県ジュニアC級大会』に出場。うち7名が決勝に進出し上位入賞しました。選手コースの練習は週2回。「もっと速くなりたい」と今年に入りクラブを発足し週4回に練習を増やしました。一回1時間半で3キロ以上泳ぎ自己記録を次々と更新しています。千葉から合宿に来ていた全国レベルの選手との合同練習も経験し、心身ともに大きく成長しました。まだまだ全国大会への道のりは長いですが、この中からオリンピック選手が出るかもしれません？！



3位入賞者

9〜10歳男子	50mバタフライ	3位	田村　宥貴
11歳以上女子	50m自由形	優勝	平田　舞美
	50m背泳ぎ	3位	平田　舞美
11歳以上男子	50mバタフライ	優勝	菊間　優弥

今日は、田植えの体験
（先月まいた種が苗に成長していた！）



現在、大学生（慶大生等）の農業サークルが元名のチースの里で農泊しながら農作業体験をしています。この農業サークルは、農作業・食料問題を通じて農家の方々や自然に対する感謝の心を育み、自然への正しい認識をもつことを目指している団体であるという話を聞きました。

オーナーの篠原さんの遊びを取り入れた作業指導のおかげか、今年の1月からスタートしたサークルメンバーもどんどん増え、受入オーバーの状態になってきました。また、牛の世話もしてみたいという希望もあり、大帷子の斎藤　稔さん宅で受入の承諾を得ています。今後いろいろな分野での農作業体験を考えており、現在新たな受入先をさがしておりますので農家の皆さんのご協力を宜しくお願いいたします。



味わいハイキング（3）

今回のハイキングは、なんといっても目に青葉、山ホトトギス…新緑がごちそうの上に十甘夏（プラス）狩り（一人15個）十笑楽（プラス）の湯ということで、勝丸ファンを含めて女性の参加が多数を占めました。町の循環バスで市井原の八幡神社で降り、そこから佐久間に向かって歩くコース、途中道なき道を10分間近く歩き「ここに出てくるんだー…」さすが川崎コース。上佐久間の山根みかん園でたっぷり甘夏狩りを楽しみ、あとは笑楽の湯でさっぱりと汗を流しました。湯上がりに食べた甘夏みかんのおいしかったこと…



新しいきょなんの味「とっとまん」

房州近海の新鮮なあじを使ったまんじゅうが、県の2004年度観光みやげ品開発事業奨励賞を受賞しました。

あじなアジまん「とっとまん」は、親しみやすいネーミングに加え、魚を使用しているため、カロリーも低くヘルシー。また1個100円というリーズナブルな値段も加わり、小さい子供からお年寄りまで幅広い年代層に人気があるそうです。

商品開発を手がけたのは有限会社八佐丸（渡助一社長）で営業統括を務める渡美由紀さん。「房州に来たらとっとまんというイメージを定着させたい。現在とっとまん第2弾を試作中、新たな味に挑戦していきたい。」と目を輝かせていました。



夢をのせて風となれ「立体飛行機凧づくり」

5月14日（土）・15日（日）に中央公民館を会場に立体飛行機凧づくり教室が行われました。当日は、関宏夫先生（鋸南町出身）にご指導いただき、多くの家族が凧あげを楽しむことができました。

「えーこれが、凧？」「かっこいい！」「ほんとにあがるの？」と、参加した子どもたちは、初めて見る立体飛行機凧に少し興奮している様子でした。午前中は一生懸命凧をつくり、午後からは待ちに待った凧あげをしました。14日の風は絶好のそよ風で、青空の中へ吸い込まれるように、色とりどりの凧がぐんぐんと空高く舞い上がりました。参加した大人も、子どもに負けないくらい夢中に凧をあげていました。



見返り美人の里　笑楽の湯

毎月26日はお風呂の日。

今月のお風呂は「ドクダミ風呂」です。

ドクダミといえば、近所の生垣の根元などにびっしりと生え、梅雨時になると、ハート形をした暗緑色の葉の間から、可憐な白い花を出します。花の姿は可憐なのにドクダミが好かれないのは、クセのある臭いのせいかもしれません。

しかし、その臭いの元となる成分に、薬効が隠されているのだそうです。ドクダミは薬草としてよく知られています。漢方では、開花期に根ごと採取して陰干しにしたものを「十薬（じゅうやく）」といい、解毒作用のある生薬として多用されています。新鮮な葉を揉んで、虫さされや皮膚病に用いたりもされています。

お風呂で使えば、菌を抑制したり炎症を抑えたりする効果が大きく、湿疹・水虫などのかゆみをとり炎症を鎮めます。

汗ばんでくる季節、笑楽の湯でさっぱり感を味わいましょう。

今月のお風呂大好き



齊藤アサさん
「笑楽の湯には、楽しみがたくさんあります。」

つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（39）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、仕事や趣味　最近心に感じた事やうれしかったこと　町政に望むこと　などです。次はあなたもネットワークの一員です。

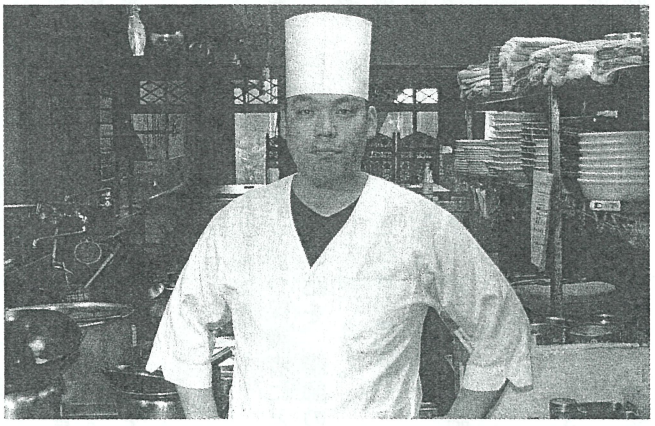
自然いっぱいの鋸南がすっかり気に入って、東京から引っ越して早や６年が経ちました。ウグイスの鳴き声を間近に聞きながら、土いじりが出来るなんて最高の贅沢の様に思われます。あれは、たしか一昨年の事だったと思います。風の強い秋の夕方、カワセミがタブの木にとまり、池の金魚を枝に叩きつけているではありませんか。あの宝石のようなカワセミが我が家で見られるなんて。あらためて自然の豊かさを実感しました。たまに東京から友人たちが来ると、決まってバーベキューでもてなしますが、誰も彼もが自然の豊かさを満悦し、大満足で「また来たい」と言います。

町のいろいろなサークルやイベントにも参加させて頂いています。最近参加したウォーキングは、長狭街道の八幡神社から入り、笑楽の湯に到るとても素晴らしいコースでした。４月に友人と歩いた熊野古道からの眺めに勝るとも劣らない美しいものでした。この素晴らしさを大勢の人が共有できる様になればと願います。ボランティアを募り費用をかけずに道案内の看板を整備するなどしては如何でしょうか。



波田野　美知子さん（大帷子下区・主婦）

次回は田村　久代さん（中道台区）へバトンタッチされます。



生稲　真巳さん（町区・自営業）

私の住む港通り商店街も３０周年を迎え、一つの時代を創ってきましたが、今の経済状況の中、日々厳しさを増しています。その中で量販店やコンビニに負けないよう、試行錯誤を繰り返し、今こそ地域に密着した経営、人肌の温もりや手触り感のある商いが求められているような気がします。この時代の転換期に私たちの次代を馳せる若さと志に先輩方の知恵と経験をのせて、この荒波を乗りこなしていきたい。

町政にも同じような事がいえると思います。自立という道を選んだわけですから、これからは人・家族・地域と向き合い、きめ細かく、かつダイナミックに町政をやって頂き、周りの雑音に捉われることなく、行く道を行って欲しいです。

最近、中国史にふれる機会が多々あり、特に三国志などは読むたびに身が粟立ちます。中国では言葉は自由で強靭、色や形も変幻自在なので、とても楽しく読んでいます。

次回は助川　孝浩さん（中原区）へバトンタッチされます。

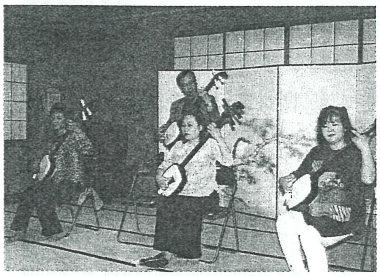
ボランティア日記

千葉民謡睦実会（津軽三味線）

代表　高橋　絹代

私たちの会は、本部を秋田市に置く「民謡睦実会」の千葉支部として活動するボランティアグループです。結成して今年で25年目になります。

三芳在住の青木実都史先生を含め10名で活動しています。安房郡市内の老人福祉施設、病院、各種団体のイベント等に参加して演奏をしています。民謡を演奏したり、唄ったりしますと、演奏に合わせて手踊りする人、一緒に唄う人、手拍子をうつ人、唄に合わせて合いの手を入れる人、その場がとても盛り上がり、私たちの演奏にも力が入ります。グループは仕事を持っている人や主婦の集まりですので、スケジュールの調整が難しいこともありますが、帰るときに私たち一人ひとりの手をとって「ありがとう、また来てね」と言われると大きな励みになります。これからも続けて行きたいと思います。



演奏の様子

家庭教育通信 すくすく NO.47

『家庭教育学級』

○はじめに

家庭教育学級では、様々な年齢層を対象とした学級を開催しています。子育ては、一人で悩まず周りの人の話を聞くことや、相談することで、気持ちが楽になることもあります。今回は、教育委員会で開催しています家庭教育学級について紹介いたします。

♪みどりご学級♪

〈対象〉三歳以下の親子

親子で遊んだり、保健師さんから育児のお話について伺ったりします。年一回外部講師を招き、リズム遊びや製作遊びなどを行います。親対象の学級では、ボランティアさんに保育をお願いし、子育てに関する勉強会や、親のリフレッシュの場にします。また、年齢別の学級では、年齢ごとに集まり、おもちゃ遊びや保健師さんから子育てや成長発達段階の話を伺うことや日頃の悩みについて相談をする機会とします。

♪明日の親学級♪

〈対象〉妊婦

毎月一回、午前十時から開催しています。保健師さんから妊娠中の健康や出産に向けての準備、産後の生活についてお話を伺います。

♪コスモス学級♪

〈対象〉小学生の保護者

講師の先生をお呼びし、小学生の保護者として関心のある話や子育てに参考になる話を伺います。また、参加者の方々と子育てに関する意見交換や親子で参加できるクッキング、制作活動も行っています。

♪あじさい学級♪

〈対象〉中学生の保護者

講師の先生をお呼びし、子育てに参考になる話を伺います。また、パネラーの方々と意見交換などをします。

♪高校学級♪

〈対象〉高校生の保護者

高校生の子を持つ保護者にとって関心のあるお話を、講師の先生をお招きして伺います。

♪あじさい・高校合同学級♪

〈対象〉中、高校生の保護者

思春期の時期に共通する講話を行います。

♪父親学級♪

〈対象〉0歳～小学6年生の子どもを持つ父親

年四回開催しています。父親の子育てに関する話を伺います。また、子育て参加の体験談などを話し合います。休日には、野外活動なども実施しています。

♪オープン学級♪

〈対象〉子育てに関心のある方ならどなたでも

参加しやすいように、土・日などに、講話を開催します。子育てや家庭教育には、子どもの年齢や発達に関係なく共通する大切なことがたくさんあります。

また、乳幼児の保護者も参加できるよう、ボランティアさんに保育をお願いします。

○まとめ

近年、子どもたちを取り巻く問題が多くなり、子育てに不安を覚える方も多いと思います。子育てをしていく上で、保護者の皆さんが不安や悩みを抱えたままでは、ストレスがたまり、子育てに専念することができません。家庭教育学級では、保護者の皆さんを応援していくために、相談場所やお話を聞く機会、リフレッシュする機会などを定期的に実施しています。ぜひ、家庭教育学級に参加して下さい。

※家庭教育学級の日程は、「町報きょなん　お知らせ版」で掲載しています。

教育委員会　生涯学習係（☎五五―二一二〇）

健康通信

「フットケア」

梅雨が近づくと、水虫薬のテレビコマーシャルが増えてきます。水虫はカビの一種ですから高温多湿の時期が来ると活発に活動し、冬の間「治った」と思い込んでいた人の足に再び不快感をもたらすことが多いのです。

足は、頭部から遠いところにあるせいか、健康管理の関心が薄い部位のようです。しかしながら、高齢になって自分らしく生きるためには足の健康が重要であるとの考えから、『足指・爪のケアに関する事業（通称：フットケア）』が介護予防事業のメニューに加わりました。足の健康が保たれないと、歩くことができないと考えると当然です。歩くことは自分の思い通りに移動するだけでなく、脳に刺激を与え、全身の血行をよくするなどの働きがあります。足に痛みなどがあると、部屋や家の中に閉じこもりがちになり、閉じこもっていると刺激が少ないために脳の機能が低下し、筋肉や心肺機能の働きも弱まってねたきりや認知症を招く悪循環に陥ると考えられます。足の痛みの原因には外反母趾や、扁平足、まき爪、魚の目、タコなどがあります。これらは日常生活で気をつけることで、治療が必要な病気に悪化させずにすむ可能性も高いのです。

足の健康のためにはまず足を清潔に保つことです。泡立てたせっけんで丁寧に洗いましょう。爪のまわりはブラシを使うのも良いでしょう。軽石などで硬い角質を取りたいときは、傷をつけないように気をつけましょう。足を洗った後や、風呂上りは乾いたタオルで水分をよく吸い取ってください。足の指の間は特によく拭いて乾かしましょう。そして、皮膚や爪の色、変形や痛みがないか観察してください。足の爪は伸びすぎないようにまた深爪をしないように気をつけます。足の筋肉を鍛える体操（足指を開く・閉じる、足指でタオルを掴むなど）は入浴後に行うと効果的です。外反母趾や扁平足には、中敷などの矯正具があります。

一日中体を支えている足ですから、感謝を込めてケアをしましょう。

（保健福祉課　保健係）

歴史資料館

●連載155

頼朝と東国武士団

源氏ゆかりの東国

石橋山の敗戦により、身一つで命からがら安房へ渡ってから、わずか一ケ月もたたないうちに、東国武士団を率いる数万の大軍団となって鎌倉入りした源頼朝。強運とも思える頼朝の挙兵と坂東武者の結束、鎌倉幕府の誕生は、実は、いろいろな因縁、思惑が入り混じっているのです。

もともと東国は源氏が基盤とした土地。頼朝の父、義朝は鎌倉に館を構え、東国の武士たちを勢力下に置こうと奮闘しました。大庭御厨（藤沢市あたり）の土地をめぐって、かなりあくどい横領をして、大庭氏の恨みを買っています。

この頃の地方豪族たちは、土地が命です。自ら開墾した土地を守るために武装化した農民が武士の始まりで、彼らは自分たちの土地を守ってくれる武士の棟梁を待ち望んでいました。それが源氏だったのです。相模、房総の武士たちは、その恩から、義朝に従って保元の乱、平治の乱を戦いました。

しかし、平治の乱で源氏が敗れ、東国も平家方の勢力で抑えられるようになります。

因果はめぐる石橋山

さて、伊豆に流された頼朝は、十代、二十代と青春時代を流人として過ごしたことになります。流人と言ってもそれほど厳しい監視ではなく、地元の若者と狩りを楽しんだり、女性関係も盛んでした。

頼朝の配所の近くに伊東祐親という豪族がいました。頼朝を館に招いたり目をかけていましたが、京都で大番役を勤め、しばらく留守にして館に帰ってみると、娘が頼朝の子を生んでいました。平家の手前、祐親は激しく怒りました。よくも娘を傷ものにしてくれた。というわけです。

あわてた頼朝は、北条時政の館に逃げ込みますが、性懲りもなく今度は北条の娘に目をつけます。目当ては妹の方でしたが、恋文を託した家来の安達盛長が、間違って姉の政子に渡してしまったのです。政子はこの時二十一歳。当時としては行き遅れの彼女の心に火がつきました。

これを知った北条時政は、政子を平家の目代（代官）山木兼隆に嫁がせますが、政子は山木館を飛び出し、頼朝のもとへ走りました。時政は、やむなく頼朝を婿として、北条館に迎えました。

治承四年（一一八〇）源氏の挙兵をうながす以仁王の令旨が届き、頼朝の立場も危うくなりました。平家は自分を消そうとするだろう。やられる前にやれ。追い詰められた決起に、北条や土肥の他、三浦氏が味方を約束してくれました。

まず山木館を奇襲し、兼隆を討ちました。嫁を取られて、殺されて、兼隆踏んだり蹴ったりです。

三浦軍と合流すべく東へ進んだ頼朝軍の行く手には、義朝以来、宿怨のある相模の大豪族、大庭景親軍三千が待ち構えています。背後から、これまた頼朝に恨みを持つ伊東祐親軍三百が追ってきました。挟み撃ちされた頼朝軍は三百。さらに悪いことに大嵐で、三浦軍の到着が遅れました。運命の石橋山の戦いが始まります。（続く）

［歴史民俗資料館・笹生浩樹］

生涯学習 みんなで学ぼう

「煎茶教室」

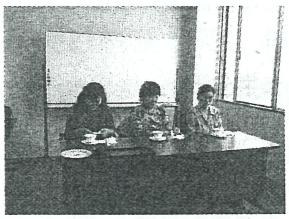


注ぎ方にも
決まりごとがあります

5月9日（月）、今年度はじめての公民館主催事業である「煎茶教室」が開催されました。

日本人の生活には欠かせないお茶。江戸時代に煎茶を味わいながら学問や詩や画を語ることを楽しみ、おいしいお茶のいれ方などを作法にしたのが煎茶道の始まりだそうです。

講師は日本礼道小笠原流師範で富津市在住の高橋翠月先生です。初回は、比較的簡単な紅茶のお手前から学びました。お盆の持ち方、カップへの注ぎ方、その振る舞いはどれもお客様をもてなす心配りが感じられ、紅茶の味を一層引き立ててくれます。“楽しく学べる教室にしましょう”と先生は緊張をほぐしてくださり、参加した方達も固くなることなく、ゆったりと楽しい雰囲気の中で時には談笑しながら作法を学んでいます。



おいしい紅茶を
いただいて満足顔

次回も紅茶のお手前？だそうで、やっぱりお作法なるもの早々簡単に身に付くものではないようです。

問い合わせ先　中央公民館☎５５－４１５１

いわっぱ登場



海音ちゃん（5歳5か月）
星空ちゃん（3歳5か月）
葉月ちゃん（　9か月）
〔三瓶　洋さん　第1.2.3子　上佐久間〕

長い間我が家は男性人口が勝っていたそうですが、葉月ちゃんが生まれてついに女性の数が上回ることになりました。皆に三姉妹そっくりねっていわれるけど写真になったら違いがわかるでしょ。今日は三歳児健診で「すこやか」に来たので、主役の星空ちゃんがちょっと硬い表情になってますね。

By海音

桜だより

～害虫予防～

今回は害虫の中でも葉を食い尽くしていくケムシについて話したいと思います。

ケムシは、桜につく１４０種類以上の害虫の半数を占めておりケムシの被害は桜の成長に大変な悪影響を及ぼします。

なかでも、代表的なケムシとしてあげられるのは、アメリカシロヒトリとモンクロシャチホコで、6月から8月ぐらいに発生し、そのままにしておくと、短期間のうちに葉を食い尽くし樹が丸坊主にされてしまいます。

ケムシの被害を受けた桜は衰弱がひどく、翌年の花つきが悪くなってしまいます。

町内でも最近アメリカシロヒトリの仲間の、クワゴマダラヒトリが発生し始めています。特長としては、体長50ミリ、頭部は光沢のある赤褐色または黒色で、胴部は円筒形で細長く全体に黄白色の小斑点があり、桜の葉を食害します。

一匹でも見つけたら、駆除するようにこころがけましょう。

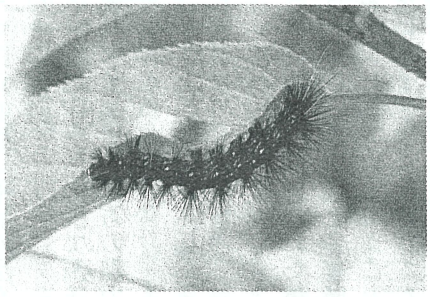
（対処方法）

発生初期の防除が重要になってきます。

巣を見つけたら、広がる前に枝ごと切除して処分するか、葉にかたまっている時期に探し出して殺虫剤の噴霧により駆除します。

殺虫剤は、持続的食毒作用の長いカルホス乳剤による散布か、市販のオルトランCやベニカ等のスプレー類も効き目があり、予防効果もあります。

いずれにしても早期発見、早期駆除が大切です。



クワゴマダラヒトリ

B&G NEWS　募集　B＆G海洋センタープール夏季監視員

≪海洋センターでは、プールの監視員を下記のとおり募集しています。≫

☆業務内容　プールの監視及び清掃　☆勤務期間　7／23（土）～8／28（日）
☆募集人員　3名　20歳～60歳代までの泳げる方　＊勤務日・時間は応談
☆勤務時間及び賃金
①10:00～17:00時給　大人800円・大学生700円
②18:00～21:00時給　大人900円・大学生800円
☆提出書類　履歴書
☆申込締切　平成17年6月24日（金）　面接　平成17年6月26日（日）
◇お問い合わせは　鋸南町Ｂ＆Ｇ海洋センター　☎55－4411まで



あの子もこの子もきょなんの子　おめでとう

（4月26日から5月25日迄の届け分）



赤ちゃん	生まれた日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆中山真里愛（まりあ）ちゃん	平成17年５月６日	博　忠・淳　子（第4子）	竜　島	明るく元気に育ってほしい

※掲載を希望しない場合は、出生届提出時に申し出てください。

写真さしあげます

広報に掲載した写真さしあげます
一部希望に添えない場合もあります
◇総務課　広報係
☎55－4801

人の動き

世帯数　3,749世帯　（ 11）

人　口　10,144人　（−10）
うち男　4,891人　（− 6）
女　5,253人　（− 4）

5月１日現在　（前月比）

善意の寄付

次の方から町へ善意のご寄付がありました。

陸上自衛隊第1空挺団
第149空挺レンジャー学生一同
1万6千円　桜苗木代

井戸　恵吉さん（岩井袋）
10万円　社会福祉寄付金

鋸南ダンス友の会　会長　黒川孝明さん
2万5千円　景観整備寄付金